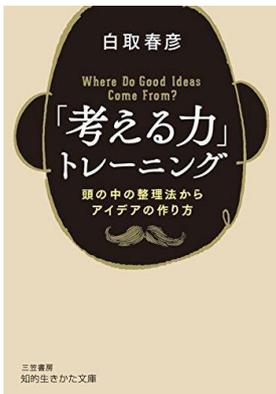


今月は、4月から本校でお世話になっている先生方のおすすめの本を紹介します。どんな本を読もうか悩んでいる人や、普段読まないジャンルに挑戦したい人など、是非読んでみてください。きっと素敵な出会いが待っています。

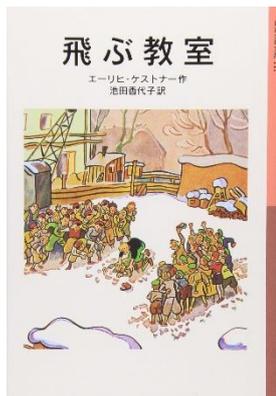


重松 聖二 校長先生 おすすめの本

『考える力』トレーニング』 白取 春彦 著

「今、わたしたちに必要なのは、自分で納得がいくまで考え、そして積極的に行動することだ。そうしなければ、どんなに全力で生きても、「自分の人生」とはいえない。考えることは、自分の人生を生きるということ、つまり、自分を生かすことなのだ。」

今までの自分の盲点に気づき、新しい頭の使い方を身につけられる本です。

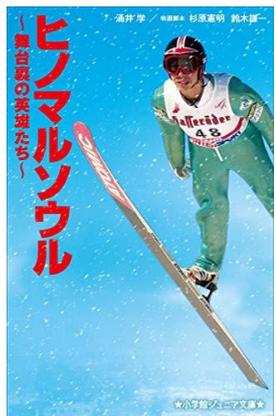


国語科 尾崎 真紀 先生 おすすめの本

『飛ぶ教室』エーリッヒ・ケストナー 著

「ドイツのギムナジウムを舞台に、少年たちの交流と成長を描いた物語です。作中に登場する『正義先生』ことヨハン・ベク先生は素晴らしい先生で、私の『三大理想の先生』の一人です。」(尾崎先生より)

個性ゆたかな少年たちそれぞれの悩み、悲しみ、そしてあこがれ……さまざまな思いが描かれていく物語です。



保健体育科 堀内 秀嗣 先生 おすすめの本

『ヒノマルソウル ～舞台裏の英雄たち～』涌井 学 著

「長野オリンピックスキージャンプ団体金メダルの裏舞台から、スポーツを『する、みる、支える』のうち『支える』ことについて学べます。なにより、感動します。」(堀内先生より)

田中圭主演、感動の実話をもとにした映画「ヒノマルソウル ～舞台裏の英雄たち～」のオリジナルノベライズ！涙必至の感動物語です。

他にも新任の先生方から、『北極点グリーンランド単独行』『優しさという階段』『挑戦せずにあきらめることはできない』『学問への憧憬』『完訳 7つの習慣 人格主義の回復』『こころ彩る徒然草 兼好さんと、お茶をいっぱく』『松下幸之助 成功の金言 365』『これが物理学だ！マサチューセッツ工科大学「感動」講義』『解きたくなる数学』『1Q84』『黒人初の大リーガー ジャッキー・ロビンソン自伝』『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』『最高の戦略教科書 孫子』など、様々な本を紹介していただきました。